

2. 「一日は、ながいなあ」と言っているが、なぜこんな気持ちになっているのですか。つぎのア～オの中から最もよいものをつえらび、その記号を□の中に書きなさい。

- ア 先生に、にらまれていやだから
- イ 五時間もべんきようして、あきてしまったから
- ウ おかあさんの病気が心配だから
- エ おかあさんが、よんだから
- オ ばくは、からだのぐあいが悪かったから

□
⑨

3 この詩は、どんなことをうたっているのですか。つぎのア～オの中からもっともよいものをつえらび、その記号を□の中に書きなさい。

- ア おかあさんは、からだが弱い。
- イ べんきようがいやで、ほかのことを考えるとき楽しい。
- ウ 病氣のおかあさんが心配でたまらない。
- エ 学校にいると一日がながくかんじられる。
- オ 先生は、ほかのことを考えている子はずいぶんわかる。

□
⑩

6

一、つぎの文に、「」を一つ、「」を一つつけなさい。⑩

ぼくが、いそいで 家にかえつてくると、おかあさんは、まあ、早かったのねと、にこにこして 言いました。

二、つぎの文の(1)⑪(2)⑫(3)⑬(4)⑭(5)⑮の中に、あとの□の中からもっとも正しいことばを一つずつえらび、その記号を□の中に書きなさい。(ただし、□の中のことは、一度だけしか使えません。)

わたしは、山道をひとりですわいていきました。すると、大きな虫が、ゆつくりと土の上をはつていくのが見えました。(1) よく見ると、(2) 一びきのありが、まをひいていくところでした。(3) 大きな虫をはこべるはずはないと思つて (4) ようすをじつと見ていました。ゆつくりゆつくりと動いています。(5) どうどうすの中に見えなくなつてしまいました。

三、つぎの文の「」の中から、つづきかたのよいものをつつえらび、その記号を□の中に書きなさい。

- | | | | | |
|------------|------------|------------|------------|------------|
| (1) □
⑪ | (2) □
⑫ | (3) □
⑬ | (4) □
⑭ | (5) □
⑮ |
|------------|------------|------------|------------|------------|
- ア そして イ その ウ あるいは エ それは オ こんん
カ しかし キ だから ク あんな ケ あの

秋風がわたつていくと、たがいにくでをからみあわした木のえだは、
 (1) ア ゴシゴシと
 イ バリバリと
 ウ ギーギーと
 めき声をたてました。ふくろうは、音もなく、そのえだの間をかすめて飛び、うさは、大あわてで、
 (2) ア いそいで、
 イ あわてて、
 ウ 走つて、
 そのかくれ場をこび出して、いくのでした。

(1) □
⑯

(2) □
⑰